

第十一回

熊本城（熊本県熊本市）

「しらさぎ」

主宰

宇和川

喬子

選

熊本市賞一句

湯煙の消えゆく先の虫の声

東京都目黒区 干田 重二郎

特選三句

いろどるや城の青梅ひとつひとつ

茨城県坂東市 倉持 睦子

薰風や発電光る阿蘇の丘

熊本県熊本市 田中 和明

六月やいで湯を語る阿蘇の丘

熊本県熊本市 中村 文三

投句総数 二一 句

開函日 平成二十五年七月三十一日

第十一回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「しらさぎ」

主宰

宇和川

喬子

選

奈良・斑鳩町賞一句

青嵐千木大空にゆるぎなし

奈良県北葛城郡 萩野 孝雄

特選三句

一人には一人の生活青簾

奈良県大和郡 小澤 京子

梅雨晴間連峰指呼に地酒飲む

奈良県生駒郡 田子 美地子

一瞬の頭痛を醸すシャーベット

奈良県生駒郡 松原 春城

投句総数

八三句

開函日 平成二十五年七月三十一日

第十一回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「しらさぎ」

主宰

宇和川

喬子

選

子規はいく賞三句

明治村ぶらぶら散歩日焼けけり

愛知県瀬戸市 奥田 奈那

はかま着て明治の虹がかかるかな

愛知県瀬戸市 小島 万智

覗きみる漱石邸夏帽子

大阪府堺市 千才 治子

特選三句

明治村昼食食べた真夏かな

愛知県瀬戸市 安藤 なぎさ

明治村いつ咲くのかな桜の木

愛知県瀬戸市 家田 麻由

春光に緑きらめく明治の風

愛知県名古屋市 岡崎 博子

投句総数 五四八句

開函日 平成二十五年七月三十一日

第十一回

子規庵（東京都台東区）

「しらさぎ」

主宰

宇和川

喬子

選

特選三句

終の間の子規の文机若葉光

宮崎県宮崎市 明野 良子

子規庵の畳かすかに梅雨湿り

埼玉県さいたま市 岡本 莞二

子規の机窓の向うに糸瓜棚

東京都府中市 小山 隆弘

投句総数

七七句

開函日 平成二十五年七月三十一日

第十一回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「しらさぎ」 主宰 宇和川 喬子 選

特選三句

砲身で羽を休ませ鬼蜻蛉

群馬県伊勢崎市 天野 幸尖

初夏の海三笠の主砲巖然たり

東京都町田市 飯塚 深

霧雨や遙か海原三笠みゆ

東京都杉並区 前川 雅之

投句総数 二十句

開函日 平成二十五年七月三十一日

第十一回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「しらさぎ」

主宰

宇和川

喬子

選

特選三句

熊蜂や自衛官まだ募集中

愛媛県西条市 石川 定教

小満や戦艦大和は美型なり

福岡県福津市 今村 尚敏

しのびつつ戦艦に影薄暑かな

兵庫県三田市 山原 一晃

投句総数

三三句

開函日 平成二十五年七月三十一日

第十一回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「しらさぎ」

主宰

宇和川

喬子

選

特選三句

菩提樹の花の香りに永遠想う

東京都新宿区 折村 多吉

今落ちたあたりが我が家川花火

東京都新宿区 塚谷 秀夫

猫塚をぢぐぎぐに舞ふ夏の蝶

静岡県静岡市 五十嵐 光郎

投句総数

二六句

開函日 平成二十五年七月三十一日